

# 東京2020 オリンピック・パラリンピック 江東区内 会場配置MAP

私が江東区内の  
オリンピック・  
パラリンピックの  
会場を案内します



江東区 観光キャラクター  
コトミちゃん

東京2020オリンピック・パラリンピックの期間中は、  
江東区内の10会場でも熱い戦いが繰り広げられます。  
みんなで応援しにレッツ・ゴー！

オリンピック 12競技10会場 ■オリンピック競技  
パラリンピック 8競技7会場 ■パラリンピック競技

恒久 東京2020大会後も使用する新規施設  
仮設 東京2020大会限りの施設  
既存 既存施設

## 10 東京アクアティクスセンター 恒久

辰巳の森海浜公園に新しく整備される水泳施設。大会後は日本水泳の中心となる世界最高基準の水泳場として活用。(都民も利用可)

■水泳(競泳、アーティスティックスイミング、飛び込み) ■水泳

## 9 東京辰巳国際水泳場 既存

全国規模の大会が多数開催されてきた東京都における水泳の象徴的な施設。大会後はアイスリンク(通年)施設に生まれ変わります。

■水泳(水球)

## 8 夢の島公園アーチェリー場 恒久

夢の島公園内に新たに整備され、約5600人を収容。大会後は芝生広場を競技に利用するほか、人々の憩いの場としても活用されます。

■アーチェリー ■アーチェリー

## 7 海の森クロスカントリーコース 仮設

緑と海、都市景観を楽しめる会場。大会後には「海の森公園」として一般開放されます。

■馬術(総合馬術:クロスカントリー)

## 6 海の森水上競技場 恒久

東京湾の素晴らしい眺めと都市景観を一度に楽しめる水上競技場。大会後は国際水準の競技場とするほか、人々が集う水辺の憩いの場となります。

■カヌー(スプリント)、ボート ■カヌー、ボート

## 1 有明アリーナ 恒久

新たに整備される、約1万5000人収容のアリーナ。大会後はスポーツやライブ、季節のイベントなどを行う文化発信拠点となります。

■バレーボール ■車いすバスケットボール

## 2 有明体操競技場 仮設

観客席や屋根などに国産木材が使われた、木の温もりが感じられる会場。大会後は展示場として利用されます。

■体操(体操、新体操、トランポリン) ■ボッチャ

## 3 有明アーバンスポーツパーク 仮設

アーバンスポーツの中心となる会場のひとつ。自転車競技のBMXフリースタイルで約6600人、BMXレーシングで約5000人を収容。また、スケートボードは約7000人を収容します。

■自転車(BMXフリースタイル、レーシング)、スケートボード

## 4 有明テニスの森 既存

緑に囲まれた屋外48面のコートと多目的スタジアム「有明コロシアム」を備え、「日本のテニスの聖地」とされています。

■テニス ■車いすテニス

## 5 青海アーバンスポーツパーク 仮設

東京湾を望む会場。世界中の若者をエンゲージする東京2020大会を象徴する会場のひとつです。

■バスケットボール(3x3)、スポーツクライミング ■5人制サッカー



### 聖火の炎が「夢の大橋」に！

夢の大橋に常設の聖火台が設置され、大会期間中、炎が燃え続けます。開会式など式典用の聖火台は、メインスタジアム・新国立競技場に設けられます。



青海と有明を結ぶ、最大幅約60mの歩行者専用橋。「祭のにぎわい」をコンセプトに造られています